

さまざまな施設で活躍できる現場が待っています



丸子中央病院

- 医療と介護の相談ステーション
- そよ風訪問看護ステーション
- 訪問リハビリテーション
- 居宅介護支援センター
- 介護医療院「ケアあおぞら」
- 通所リハビリテーション(デイケア)

上田透析クリニック

NETWORK

介護老人保険施設



御所苑

- 訪問看護ステーション
- 訪問看護ステーションあおきサテライト
- 居宅介護支援センター

県外施設



ケア大宮花の丘

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷975番地5
TEL.048-620-2400



ケア新小岩

〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩2丁目1番12号
TEL.03-5671-6003



ケア東久留米

〒203-0052 東京都東久留米市幸町3丁目11番10号
TEL.042-479-2600

創 立 昭和34年10月
代 表 者 理事長／丸山 和敏 病院長／佐藤 之俊
事業内容 病院・介護老人保健施設
敷地面積 27,561㎡
建築延面積 20,296㎡
建 物 地上9階建
病 床 数 199床
病床機能 一般病床／50床(急性期一般入院料4)
地域包括医療病床／49床(地域包括医療病棟入院料2)
地域包括ケア病床／50床(地域包括ケア病棟入院料1)
医療療養病床／50床(療養病棟入院基本料1)
介護医療院／定員97名 ※2026年6月現在
職 員 数 599名(医師38名・看護師205名) 法人全体1,158名
患 者 数 入院患者／1日平均180人 外来患者／1日平均350人(2025年度)
診療科目 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科・腎臓内科・腎臓内科
(人工透析)・神経内科・心療内科・内視鏡内科・外科・呼吸器外科・心臓血管外科・
整形外科・脳神経外科・形成外科・精神科・膠原病リウマチ科・小児科・皮膚科・
泌尿器科・眼科・耳鼻いんこう科・リハビリテーション科・放射線科・臨床検査科・
救急科・歯科・歯科口腔外科・麻酔科(大畑 淳)(2026年6月現在)



病院見学・施設見学・インターンシップは
随時受け入れています
TEL.0268-43-4098
(人事課直通)



見学・インターンシップ
お申し込みページ



丸山会採用
特設サイト



社会医療法人 丸山会

丸子中央病院

〒386-0405 長野県上田市丸山1771-1
TEL.0268-42-1111(代表) FAX.0268-42-1112



病院公式HP
maruko-hp.jp

最新情報はSNSでも発信中!



X



Instagram



YouTube

地域を支える人になる

HUMAN ARE TREASURES



質の高い医療・介護の提供を通じて、地域のしあわせ創りに貢献します。



看護部の理念

「今」この出会いを大切に、ぬくもりのある看護・介護を提供します。

看護部の基本方針

1. 患者さんの意思を尊重し、手を握り、寄り添い、安全・安心できる看護・介護を提供します。
2. 専門職として、知識・技術・人間性の研鑽に努めます。
3. 医療チームの一員として、地域の皆さま個人の望まれる地域生活を支えます。
4. 笑顔で生き生き、元気な挨拶で働きやすい職場づくりを目指します。

GREETING



看護部長
岡部 由美

理念に「今、この出会いを大切に」とあるように、「今」この時間は、同じように訪れないと考え、患者さん、地域の方、職員同士の出会いを大切にしていきたいと思います。専門職として、患者さんの意思を尊重し、「その人にとって最善とは何か」「今、してほしい事は何か」を考え、安全で安心できる看護・介護を提供します。また、常に笑顔でいることを心がけ、どなたからも選ばれる職場を目指すとともに、働き続けられるように支えていきます。



介護主任
浮須 麻喜

私たち介護スタッフは、患者さん・利用者さんが住み慣れた地域で安心して療養・生活を送れるよう、多職種と連携を図りながら支援を行っています。当院では、研修会や勉強会を通じて成長をサポートし、資格取得支援や働きやすい環境づくりにも力を入れています。また、子育て中のスタッフも活躍しており、柔軟な働き方も可能です。ひとりひとりに寄りそい、笑顔と安心を届けられる介護を、私たちと一緒に実現していきましょう。

看護・介護のスキルアップを目指して

不安を克服し、自信を持って現場に対応できるように最大限の支援をいたします。

キャリアアップ支援体制も充実

新人研修・職場復帰研修・キャリアアップをサポートし、地域医療を支える人材を一步一步着実に育てていきます。仕事と両立しながら資格取得が可能です。

専門・認定看護師・特定行為看護師支援

- 看護の質の向上を目指し、専門看護師・認定看護師の育成を推進しています。
- 資格取得のための支援体制を整えています。
- 毎年1～2名が認定コースに参加しています。

海外研修支援

- 看護師・医師・コメディカルスタッフが医療や看護の世界的な見識を広めるために、海外研修ができる制度を整えています。

人事交流

- 丸山会関連施設及び提携を結んでいる病院・施設と人事交流や転勤体制を整えています。

進学支援

- 仕事をしながらステップアップのために学校や研修に通える支援をしています。
- 介護福祉士の資格取得のための支援もしています。

認定看護師・特定行為看護師

専門領域の高い知識や、技術を持ち横断的に実践や相談・教育に力を発揮しています。資格取得は、病院の全面的な支援が受けられます。

感染管理認定看護師
認知症看護認定看護師
訪問看護認定看護師
手術看護認定看護師
特定行為看護師

*上記以外にも学会認定の看護師がいます。

VOICE



認知症看護認定看護師

仕事と両立しながら資格取得が可能

病院の支援を受けながら認知症看護の専門知識を学び、認定看護師の資格を取得しました。認知症の方に寄り添い、その人らしさを尊重するケアの大切さを深く学びました。これからも知識を活かし、スタッフや患者さんと共に、より良い認知症ケアを実践していきたいと思っています。

勤務の調整や学資補助など、病院のサポートを受け、育児と両立しながら特定行為研修を修了することができました。研修で学んだ知識を日々の看護に活かし、患者さんに寄り添いながら、タイムリーなケアを実践できるよう周術期看護に携わっています。



特定行為看護師・
周術期管理チーム看護師
(手術室勤務)

病院もそして地域も 救命率をあげる国内トップクラスの取り組み

救うのは君だ!PUSHプロジェクト in 信州

PUSHプロジェクトは、大阪ライフサポート協会と日本心臓財団が推進する、胸骨圧迫とAEDの使用方法を短時間で学ぶことができる救命講習です。当院では、PUSHコースに加え、院内での急変対応を想定したBLS研修も実施しており、心停止に適切に対応できるスキルを全職員が習得できるよう取り組んでいます。この活動は、2015年9月9日「救急の日」にスタートしました。コア団体として、長野県内で唯一、PUSHコースの認定取得が可能な施設です。信州PUSHでは、「地域に根ざしたPUSHコース」をモットーに、地元の小・中・高校生の職場体験、警察署、介護施設、一般企業など、地域のさまざまな場でコースを開催しています。今後も、誰もが救命行動を起こせる地域づくり、そして地域全体の救命率向上を目指しています。



研修センター

実際の看護・介護現場で起こった事例や、「こんな時、どうすれば・・・」と不安に思ったこと等、現場スタッフからの声を基にシナリオを作成し、それを用いてシミュレーション研修を行っています。



シミュレーション医療教育とは？

医療現場で「知っている」と「できる」とは違いますよね？
このような知識と行動のギャップを埋めることができ、同時に患者さんと学習者の安全を確保しつつ学習できる方法が「シミュレーション教育」です。



なぜ、シミュレーション医療教育を研修教育の柱としているのでしょうか？

- 1 "成人教育理論"を実践する教育手法として、シミュレーション医療教育はうってつけなのです。
- 2 "教える"のではなく、"自分で考える"教育を実践しています。
- 3 指導者育成にも力を入れており、"あたたかくて楽しい研修"を提供しています。



指導者の育成も行っています

指導者の育成は、院内研修会の開催、ならびにFundamental Simulation Instructional Methods、Improved Simulation Instructional Methods各コースへの参加などにより継続的に行っています。

看護師

安全・確実なベッドサイドケアを目指し、新人看護師が安心して成長できるよう、年間を通して段階的に研修を行っています。
動画教材「ナースングスキル」を活用し、確認テストで理解度を確認しながら、シミュレーション研修と病棟での実践を重ねていきます。

看護師と介護職のチーム研修

看護師と介護職は、病棟ケアにおける車の両輪と考えています。共同での研修会を定期的開催し、シミュレーターを用いた、スキル・トレーニングはもちろん、コミュニケーション・トレーニングも行っています。

介護職

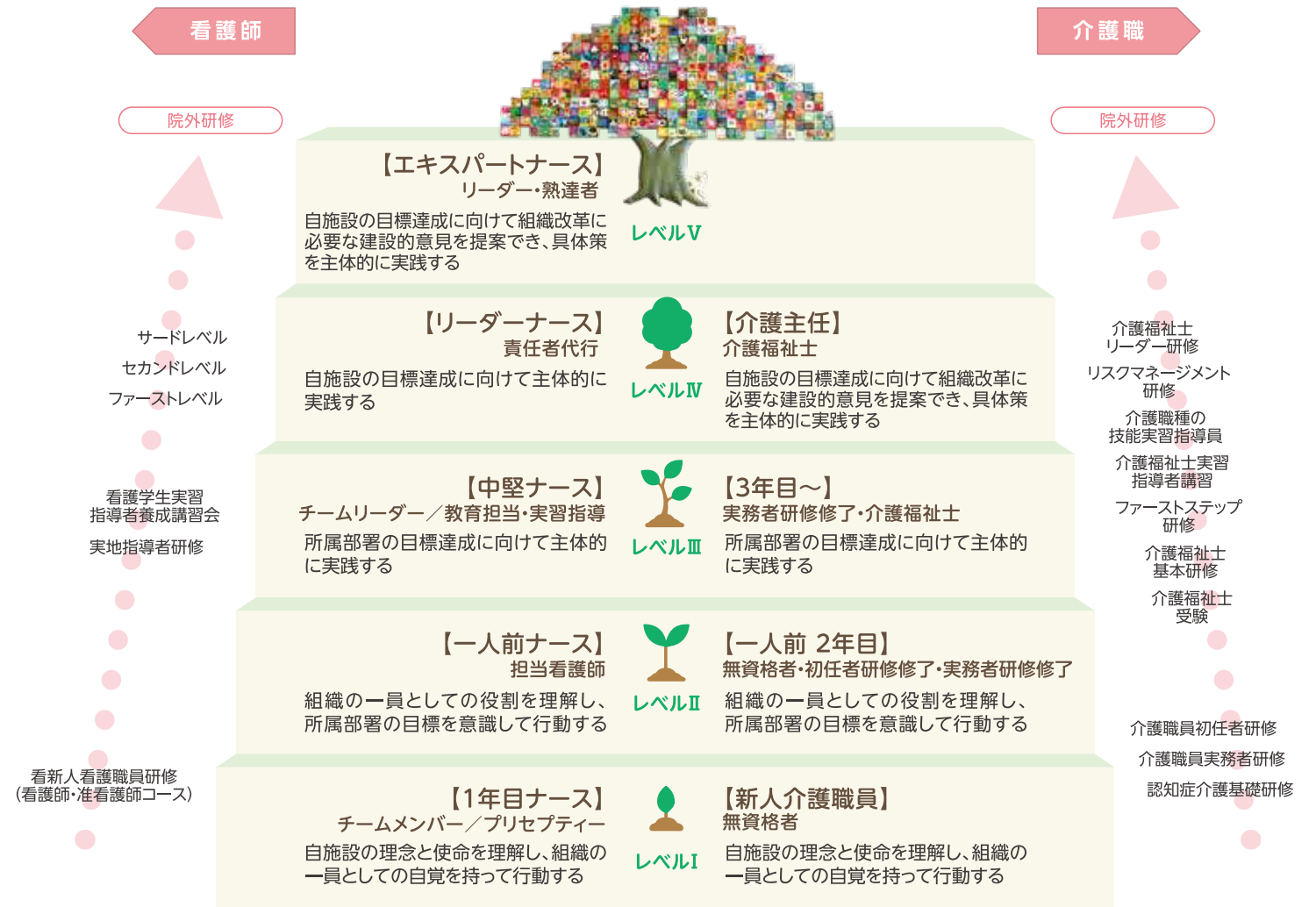
介護スキルの維持・向上のために、テキストの配布や研修を行っています。

1. 介護職ポケットテキスト(日本語版 / 多言語版)の配布
2. 介護職員のキャリアアップのため、外部研修参加へのサポート
3. 院内研修の実施

- 介護の基礎知識と技術(食事介助・移動・移乗・感染対策・排泄援助等)
- 現場スタッフからの声を基にした研修(誤嚥・窒息予防・ボディメカニクスに基づく介助)
- 介護記録に関する勉強会

キャリアラダー

看護職・介護職ともに段階を踏んで臨床実践能力を高めていくことを目的にキャリアラダーシステムを取り入れています。



新人研修年間計画



一日のスケジュール（病棟編）

検温・処置・食事介助・排泄介助・記録・申し送りなど、
それぞれの役割を担いながら、安心できる看護・介護を提供しています。

	看護師	介護職
8:30	始業・申し送り	
	看護師、介護士、薬剤師、リハビリ職員と情報共有	
9:00	点滴、注射確認と実施 検温、処置、清拭、環境整備	清拭、排泄介助、更衣 環境整備
	担当する患者さんの看護・ケアを実施し、電子カルテへ入力	
11:00	血糖測定、経管栄養準備	お茶配り、食事準備、離床介助
	昼食に向け準備	
12:00	食事介助・与薬・口腔ケア	食事介助・口腔ケア
	お昼休憩	
11:45 ↓ 13:45 (休憩は交代で)	患者さんにとっても、楽しい時間。 職員にとっても、ホッとする時間です。 9階レストランでシェフの美味しい料理が待っています！ 手作りお弁当の持ち込みもOK！	
14:00	チームカンファレンス・多職種合同カンファレンス	
	多職種で患者さんの変化を共有したり、看護問題についてチームで 評価・修正し、患者さんの満足できる看護・介護を提供します。	
15:00	検温、記録、看護必要度評価	更衣、体位変換、シーツ交換、 環境整備、入浴介助、排泄介助
	午後にも必要に応じて担当患者さんの検温をします。 シーツ交換、入浴は病棟毎に曜日と時間が異なります。	
16:00	経管栄養準備、血糖測定	
17:00	申し送り 日勤→夜勤	
17:30	終業	
	担当した患者さんのベッドサイドをもう一度確認し 物品の補充、片付けなどしっかり行い夜勤者が困らないようにします。 担当患者さんに挨拶をして終業になります。 1日お疲れさまでした。	

患者さんにとっても
楽しい時間



ミスト浴で衛生的



VOICE

チームで支える安心のケア



看護師
Nさん

ライフステージに合わせて働く看護職は多く、私も第2子・第3子の育児で時短勤務を利用中です。院内保育や周りの温かいサポート、チームの協力を得て仕事と向き合えています。忙しい日々の中にも充実感があり、前向きに取り組める毎日です。「あとは任せて」と声を掛けてもらうことが多く、時短制度も気兼ねなく選べる「働きやすい」環境があります。仕事と育児の両立は大変な時もありますが、やりがいや達成感も大きいです。この職場で毎日を大切に歩んでいきたいと思います。

50才を過ぎ残り少ない労働人生、今まで経験のない仕事に就こうと思い丸子中央病院で介護の仕事を選びました。先輩スタッフの皆さんは全くのド素人の私を根気よく指導してくれました。そして3年が過ぎ、昨年2つの資格を取得し、今年介護福祉士の資格を取得することができました。病院のサポート・同僚の助けや協力のお陰で働きながら資格を取得することが出来ました。介護の仕事は、その人の人生に寄りそえる温かい仕事です。この仕事に出会えて本当に良かったです。



介護福祉士
Kさん

職員一人ひとりの暮らしに寄り添い、安心して長く働ける環境づくりに努めています。
多様な働き方を支えることが、丸子中央病院の目指すワークライフバランスです。

充実の待遇・福利厚生



資格取得支援制度

働きながら資格取得が可能です。看護師・専門/認定看護師・特定行為看護師・介護福祉士の資格取得のみならず、大学進学についても仕事と両立しながら支援を受けられます。



保育所・病児保育センター完備

丸子中央病院内に保育所(利用料:1日1,000円)が併設されています。病児保育センター(丸子中央病院内)では、0歳～小学校3年生までのお子さんの具合が悪くなった場合、一時的にお預かりすることができます。仕事と子育ての両立を支援します。



リフレッシュ休暇

法定の有給休暇(半日取得可能)に加え、リフレッシュ休暇(6日)・誕生日休暇(1日)・結婚休暇・産前/産後休暇・生理休暇などがあり、ワークライフバランスを重視した環境で、プライベートも充実できます！



賞与 年2回



昇給 年1回



年間休日 121日



通勤手当



育児休暇取得100%



慶弔休暇



職員旅行



介護休暇

働きやすい環境づくり

ゆとりある働き方

通常の休みに加え、リフレッシュ休暇・誕生日休暇を導入。子育て中でも時短勤務で無理なく働けます。

- 固定チームナーシング(受け持ち制)
- 日勤・夜勤の2交代制

自慢のレストラン

職員の要望で実現したレストラン。一流シェフがバランスの取れた1食約200gの野菜や、ヘルシーメニューを提供しています。



仕事と子育ての両立

丸子中央病院は、長野県が実施する「社員の子育て応援宣言企業登録制度」に賛同し、職員の仕事と子育ての両立を支援するため、下記の内容を宣言いたしました。

宣言内容

1. 仕事と子育てが両立できる職場環境を整備します。
2. 育児休業(1年間)取得100%を達成しています。男性職員の育児休業取得を推進しています。
3. 研修センターにおいて、現場に安心して復帰できるように全ての職種に関して知識や、技術的な復職支援を行います。

病児保育センター

0歳～小学校3年生までのお子さんをお預かりします。

保育所

利用料は子ども1人につき1日1,000円

